

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
アイザワ ケイゾウ 相澤 啓三	男	1929 	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	芸術・スポーツ	詩人・評論家 「朝日ジャーナル」副編集長、美術図書編集長、「アサヒカメラ」編集長などを経て朝日新聞を退職 『マンゴー幻想』で第35回高見順賞受賞 (『山梨県人物・人材情報リスト2013』)	『北方』(昭森社、1962) 『声の森・氷の肋』(昭森社、1963) 『オペラの快樂』(洋泉社、1995) 『マンゴー幻想』(書肆山田、2004) ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』 (日外アソシエーツ、2012、p312)	2014/9/11	甲府
アイダ ユウスケ 会田 雄亮	男	1931 	東京都	東京都	『現代日本人名録2002』	芸術・スポーツ	陶芸家 東北芸術工科大学学長 ファエンツァ国際陶芸コンペ金賞 日本インテリアデザイン協会賞 (『現代日本人名録2002』)	『会田雄亮』(講談社、1987)	『現代日本人名録2002-1』(日外アソシエーツ、2002、p16) 『陶Vol.1』(京都書院、1992)	2012/8/21	おしの
アイハラ チサト 相原 千里	男	1940 	櫛形町	南アルプス市	『山梨 太宰治の記憶』	文学	山梨文芸協会・山梨県郷土数学研究会・やまなし金子文子研究会・山梨近代史の会 (『山梨 太宰治の記憶』)	『いのちをつぐ故郷』(山梨ふるさと文庫、2003) 『夜叉神峠を越えて第1部』(山梨ふるさと文庫、2004) 『誰がための祖国』(芙蓉書房、2007) 『山梨太宰治の記憶』(山梨ふるさと文庫、2011)ほか	『山梨日日新聞』 (2007.9.18、17面、2011.9.26、7面)	2012/12/21	櫛形
アオキ ヒトシ 青木 人志	男	1961 	富士吉田	富士吉田	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 『グラフィック法学入門』	社会科学	一橋大学大学院法学研究科教授。一橋大学法学部(1984年)卒。一橋大学大学院法学研究科助教授などを経て、2002年教授。(『山梨県人物・人材情報リスト2013』)	『グラフィック法学入門』(新世社、2012年)	『山梨県人物・人材情報リスト2013』(日外アソシエーツ、2012年、p186)	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
アオヤキ ミズホ 青柳 瑞穂	男	1899   1971	市川大門 町	市川三郷町	『山梨百科事典』	文学	フランス文学者 骨董収集家 (『山梨百科事典』)	『ささやかな日本発掘』(新潮社、 1960) 『壺のある風景』(日本経済新聞 社、1970)	『山梨百科事典』(山梨日日新 聞社、1989、p8) 『青柳瑞穂骨董のある風景』(み ずず書房、2004) 『青柳瑞穂の生涯』(新潮社、 2000) 『山梨の文学』(山梨日日新聞 社、2001、p200)	2009/10/30	市川三郷
アカオ ヨシオ 赤尾 好夫	男	1907   1985	石和町	笛吹市	『山梨百科事典』	産業	旺文社社長、テレビ朝日名誉会 長、文化放送会長。 (『山梨県人物・人材情報リスト 2011』) 日本における受験出版の先駆 (『山梨百科事典』)	『若い人のために』(洋々社、1955) 『忘れられぬ名言』(旺文社、1978) 『若い人におくることば』(旺文社、 1982)	『山梨百科事典』(山梨日日新 聞社、1989、p8) 『石和町誌 2』(石和町、1991、 p345~349) 『山梨県人物・人材情報リスト 2011』(日外アソシエーツ、 2010、p3) 『東ハメモリーズ』(東八代広域 行政事務組合、2002、p1~10)	2012/8/20	石和
アキヤマ キョウ 秋山 樹好	男	1899   1981	大草村	韮崎市	『山梨百科事典』	自然科学 ・医学	県内で小学校訓導、師範学校 訓導、小学校長、甲府市立図書 館長、山梨生物同好会長。 1969年文化功労賞・翌年勲5等 瑞宝章などに表彰される。 (『山梨百科事典』)	『植物観察図集』(秋山樹好、1977) 『山梨県巨樹名木誌』(秋山樹好、 1974)	『山梨百科事典』(山梨日日新 聞社、1989、p12)	2012/8/5	韮崎
アキヤマ サワコ 秋山 佐和子	女	1947 	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人 材情報リスト 2004』	文学	歌人。「玉ゆら」代表。 第1回日本歌人クラブ評論賞受 賞。 歌人三ヶ島葎子の研究で知ら れる。 十月会、現代歌人協会理事、日 本文芸家協会会員。 (『山梨県人物・人材情報リスト 2004』)	『空に響る樹々』(砂子屋書房、 1986) 『羊皮紙の花』(砂子屋書房、2000) 『歌ひつくさばゆるされむかも』 (TBSブリタニカ、2002) 『秋山佐和子歌集』(砂子屋書房、 2004) 『樋口一葉』(山梨日日新聞社、 2005) 『彩雲』(砂子屋書房、2005) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト 2004』(日外アソシエーツ、 2003、p5) 『現代短歌大事典』(三省堂、 2000、p10~11)	2009/1/21	山梨

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
アキヤマ ミズヒト 秋山 瑞人	男	1971 	山梨県	山梨県	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 『翻訳家じゃなくてカレー屋になるはずだった』 『コレクション戦争と文学 5』	文学	小説家・SF作家。 大学在籍中、金原瑞人の小説創作ゼミに在籍。「瑞人」のペンネームは教授の名前にちなむ。(『翻訳家じゃなくてカレー屋になるはずだった』) 1998年『E. G. コンバット』でデビュー。 (『山梨県人物・人材情報リスト2013』) 2003年『おれはミサイル』で星雲賞日本短編部門受賞。 (『コレクション戦争と文学 5』)	『イリヤ空・UFOの夏①～④』(メディアワークス、2001～2003) 『E.G.コンバット』(メディアワークス、1998) 『おれはミサイル』(『コレクション戦争と文学 5』集英社、2011、p221～)	『山梨県人物・人材リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p314) 『翻訳家じゃなくてカレー屋になるはずだった』(金原瑞人、牧野出版、2005、p195) (『コレクション戦争と文学 5』集英社、2011、p674～)	2014/9/11	甲府
アサカワ ケイタ 浅川 継太	男	1979 	山梨市	山梨市	「山梨日日新聞」	文学	作家 2010年『朝が止まる』で第53回群像新人文学賞受賞。 (山梨日日新聞) 2014年『ある日の結婚』で第36回野間文芸新人賞候補。 (「山梨日日新聞」)	『ある日の結婚』(講談社、2014年) 『いまのあなたへ村上春樹への12のオマージュ』(NHK出版、2014年) 『ベスト・エッセイ2014』(光村図書出版、2014年) ほか	「山梨日日新聞」(2010.4.16、面、顔写真あり、2014.5.22、面、顔写真あり)	2014/12/12	山梨
アサカワ タカ 浅川 巧	男	1891   1931	甲村	北杜市 高根町	『山梨百科事典』	産業 芸術・スポーツ	林業技手。 朝鮮カラマツの養苗法「露天埋蔵法」の開発。 (『郷土史にかがやく人々』) 朝鮮陶磁、木工工具の研究者。 (『山梨百科事典』)	『朝鮮の膳』(八潮書店、1978、県立図書館所蔵) 『浅川巧全集』(草風館、1996) 『浅川巧日記と書簡』(草風館、2003) 『朝鮮民芸論集』(岩波書店、2003) 『朝鮮陶磁名考 復刻版』(草風館、2004)	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p18) 『郷土史にかがやく人々』第19集 (青少年育成山梨県民会議、1993、p33～90) 『芸術新潮』(新潮社、1997年5月号、p3) 『ランデブー』(山本育夫事務所編、コミヤマ工業、2000年4月号、p32) 『朝鮮の土となった日本人』(高崎宗司著、草風社、1998) 『白磁の人』(江宮隆之著、河出書房新社、1994) 『韓国民芸の旅』(高崎宗司編著、草風館、2005、p18) 『浅川伯教の眼+浅川巧の心』(伊藤郁太郎監修、里文出版、2011)	2012/8/3	たかね

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
アサカワ タモツ 浅川 保	男	1945   	福井県	福井県	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 『偉大な言論人石橋湛山』	歴史・地理 社会科学	甲府在住、石橋湛山の研究者。山梨平和ミュージアム-石橋湛山記念館理事長。山梨県立大学講師。山梨近代史の会幹事。歴史教育者協議会全国委員。(『山梨県人物・人材情報リスト2013』)	『若き日の石橋湛山ー歴史と人間と教育と』(近代文芸社、1993) 『知っておきたいあの戦争』(山梨ふるさと文庫、1995) 『偉大な言論人石橋湛山』(山梨日日新聞社、2008) 『石橋湛山の生涯と思想』(山梨平和ミュージアム、2010) ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p187) 『偉大な言論人石橋湛山』(山梨日日新聞社、2008、奥付) 『21世紀ー山梨の100人』(山梨新報社、2002、p120~121)	2014/9/12	甲府
アサカワ リウキ 浅川 伯教	男	1884   1964	甲村	北杜市高根町	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ	彫刻家・陶磁評論家。山梨高等師範卒業後、1913年に朝鮮公立小学校訓導として渡韓。朝鮮陶磁器の発掘に尽くす。(『山梨百科事典』) 民芸運動の創始者、柳宗悦と弟、巧と共に1924年朝鮮民族美術館を開館させる。(『浅川伯教と巧』)	『釜山窯と対州窯』(彩壺会、1930、県立図書館所蔵) 『陶器全集17 李朝』(平凡社、1971、県立図書館所蔵) 『世界陶磁全集13.14.16』(河出書房、1955~1958、国会図書館所蔵) 『李朝の陶磁』(座右宝刊行会、1956、国会図書館所蔵)	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p18) 『郷土史にかがやく人々17集』(青少年のための山梨県民会議、1993、p55~80) 『芸術新潮』(新潮社、1997年5月号、p3) 『ランデブー』(山本郁夫事務所編、コミヤマ工業、2000年4月号、p32) 『韓国民芸の旅』(高崎宗司編著、草風社、2005、p11) 『浅川伯教と巧』(浅川伯教・巧兄弟を偲ぶ会、2002) 『浅川伯教・巧兄弟の心と眼ー朝鮮時代の美』(大阪市立東洋陶磁美術館ほか編、美術館連絡協議会、2011)	2012/8/3	たかね
アサカワ ヨシトミ 浅川 嘉富	男	1941   	小淵沢町	北杜市	『神々の楽園ハケ岳』	哲学・宗教 歴史・地理	1965年 東京理科大学を卒業後、日本火災海上保険株式会社に入社。1999年 専務取締役在任中、退任。 地球・先史文明研究者/写真家「超古代文明」「UFO」「霊的世界」の研究を生涯のライフワークとして取り組む傍ら、世界各地の遺跡や南極・北極などの秘境を訪ね、貴重な写真を撮影し続けている。(『最後の楽園 PERU』)	『霊性の目覚め』(近代文芸社、1994) 『謎多き惑星地球 上下』(徳間書店、2002) 『恐竜と共に滅びた文明』(徳間書店、2004) 『人間死んだらどうなるの』(中央アート出版社、2005) 『最後の楽園 PERU』(あおば出版、2006) 『神々の楽園 ハケ岳』(ヒカルランド、2012)	『神々の楽園 ハケ岳』(表紙裏、顔写真あり) 浅川嘉富のホームページ <a href="http://www.y-asakawa.com/">http://www.y-asakawa.com/</a> (2012.08.10確認)	2012/8/10	小淵沢

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
アサヒナ チョウヨウ 朝夷 晁陽	男		南部町	南部町	『南部地区における明治の群像』 『南部町誌』	歴史・地理	生家は醤油醸造業。独学で漢学を学ぶ。 1875年、地券下調総代に任命され、南巨摩郡下の調査記録「巡回滞留日課録」「巡回滞留日誌録」を残す。近藤喜則の殖産社にも参加し、大蔵省印刷局との交渉日記も残されている。 1883年、県会議員に当選。 (『南部町誌』)		『改定南部町誌 上巻』(南部町、1999、p963) 『南部町誌』(南部町、1964、p611)	2012/8/14	南部
アシザワ シンジ 芦澤 新二	男	1924   1989	西野村	南アルプス市	『天愛不息』 『山梨日日新聞』	社会科学	三和テッキ社長。 東京国際貿易会社会長、日本青年会議所副会長、東京青年会議所理事長、鉄道電化協会理事ほか。 古典籍の収集家として知られ、特に『伊勢物語』については『鉄心斎文庫・伊勢物語古注釈叢刊』(八木書店、1988～)を刊行した。 (『天愛不息』)	『芦沢新二対談集』(三和新聞社、1984) 『未開の国文明の国』(三和新聞社、1964)	『天愛不息』(故芦澤新二追悼集編集委員会、三和テッキ株式会社、1990、p288～294) 『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p13) 『山梨日日新聞』(1989.1.22 19面)	2012/8/1	白根
アツミ フホウ 渥美 芙峰	男	1893   1973	河口村	富士河口湖町	『富士北麓と文人たち』	芸術・スポーツ	日本南画院 岸浪百草居に師事、日本画の革新的絵画の進歩発展に尽くす。 (『富士北麓と文人たち』)	『文は人なり』(文は人なり発行所1946～) 『俳誌と画』(文は人なり会) 『櫛』(櫛発行所) 『俳句の生れる原理と鑑賞の諸問題』(文は人なり発行所、1948) 『雨読帖』(芙峰画譜刊行会、1960) 『俳句維新』(勝田印刷株式会社出版部、1943)	『富士北麓と文人たち』(内藤成雄 著、ぎょうせい、1986年、p133) 『河口湖町文化のあゆみ』(河口湖町教育委員会、1978年、p111)	2012/8/16	富士河口湖
アトヘ カオル 跡部 薫	男	1925   2009	武川村	北杜市	『句集 枯木星』 『句集 一里塚』	文学	武川村役場総務課長を長く勤め、1984年退職 武川村文化協会俳句部会所属 (『句集枯木星』)	『句集 枯木星』(旭ファースト、2001) 『句集 一里塚』(旭ファースト、2005)	『句集 枯木星』(序、p151)	2012/7/30	むかわ

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
アナミス トモジロウ 穴水 朝次郎	男	1836   1899	甲斐国巨摩郡田之岡村	南アルプス市	『八田村誌』	社会科学	治山・治水、農業・商工業の振興発展に尽力 釜無川堤防の整備に県土木課長として尽力 前釜無川の氾濫を防ぐのに尽力 (『八田村誌』) 稲作試験場や製糸場を設立 (『山梨百科事典』)	『山梨県史 資料編14』「穴水朝次郎発書簡」(山梨県、山梨日日新聞社、1996、p344～345)	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1972、p21) 『郷土に尽した人々』(清水小太郎、1976、p29) 『八田村誌』(八田村、1972、p266、p344) 『八田村誌』(八田村、2003、p175～178顔写真あり、p369～370) 『山梨県議会史』(山梨県議会、1970、p1382) 『中巨摩郡誌』(山梨県中巨摩郡聯合教育会、東京名著出版、1977、第十三章 人物・褒章誌 p51) 「広報南アルプス」(南アルプス市、2011.6、12面、顔写真あり)	2012/8/17	八田
アナミス ヨウシチ 穴水 要七	男	1875   1929	旭 村	韮崎市	『山梨百科事典』	社会科学	実業家。 小野家に生れ金手町穴水家に養子となる。家業の傍ら、富士製糸(株)政友会衆議議員を務める。 (『山梨百科事典』)		『韮崎市誌下巻』(韮崎市誌編纂委員会編、1979、p424) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p31) 『新編甲州財閥物語』(斎藤芳弘著、山梨新報社、2000、p208) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1992、p144)	2012/8/5	韮崎
アマノ ケン 天野 建	男	1928   2005	大月市	大月市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	社会科学	1991～2003年、第5代山梨県知事。 「元祖 草の根知事」と呼ばれる。 1979年から3期、石和町長。 石和温泉病院理事長。 (『山梨県人物・人材情報リスト2011』)	『山は青く水は清く』(ぎょうせい、1996) 『自らのために計らわず』(三省堂、1990) 『明日の山梨』(山梨ふるさと文庫、2000) 『天無私』(山梨ふるさと文庫、2004)	『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p16～17) 『明日の山梨の発展のために』(内外情勢調査会、2002) 『幸住県やまなし』(内外情勢調査会、1993) 『山梨新時代の「創世」に向けて』(内外情勢調査会、2001) 『天野建と「草の根」の奇跡』(岩崎正吾著、山梨ふるさと文庫、1991) ほか	2012/8/20	石和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
アマノ シゲル 天野 重知	男	1910   2004	忍野村	忍野村	『北富士入会の闘い』 『北富士演習場と天野重知の夢』 『山梨日日新聞』	歴史・地理 社会科学	忍草入会組合長 忍野村村長 北富士闘争指導者 (『北富士入会の闘い』)	『富士における望月氏の四つの大罪』(忍草入会組合、1992)	『北富士入会の闘い』(忍草母の会事務局、御茶の水書房、2003) 『北富士演習場と天野重知の夢』(斑目俊一郎、彩流社、2005) 『山梨日日新聞』(2004.1.6、22面)	2012/8/21	おしの
アマノ セン 天野 宣	男	1934   	甲府市	甲府市	「天野宣公式サイト」 ( <a href="http://www2.nns.ne.jp/ent/wataiko">http://www2.nns.ne.jp/ent/wataiko</a> )	芸術・スポーツ	和太鼓・篠笛奏者 甲府無形文化財指定保持 第1回甲府市市民栄誉賞受賞 (「天野宣公式サイト」)	CDアルバム「ゆらぎ」(天野宣&阿羅漢、2005) 「ルネッサンス」(天野宣&阿羅漢、2002) 「zipangu」(天野宣&阿羅漢、2002) ほか	天野宣公式サイト <a href="http://www2.nns.ne.jp/ent/wataiko">http://www2.nns.ne.jp/ent/wataiko</a> (2012.6.22確認)	2012/6/22	甲府
アマノ ヒサシ 天野 久	男	1890   1968	塩山	甲州市	『山梨百科事典』 『天野久の生涯』	社会科学	政治家・実業家 1919年山梨酒造(株)創立 1940年笹一酒造店設立 1946年衆院選当選、連続3期 1951年山梨県知事当選 笹子御坂自動車トンネル、富士山有料道路などを建設 従3位勲2等旭日重光賞 (『山梨百科事典』) 天野建氏の父 (『天野久の生涯』)		『天野久の生涯』(天野久翁顕彰会、1973) 『甲州人物風土記』(高橋賀寿雄、1973、p8~14) 『平成・昭和に活躍する山梨県人』(かいじしんぶん、1998) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p36) 『91山梨県知事選天野建と「草の根」の奇跡』(星雲社、1991、p43)	2012/8/21	塩山
アマノ ユイナ 天野 ゆいな	女	1994   	山梨県	山梨県	『さながら駆けし破軍の如く』 『山梨県人物・人材リスト2013』	文学	1994年10月30日生まれ。 趣味は読書、書道、音楽鑑賞。 (『さながら駆けし破軍の如く』) 本名、天野 結生。 中学3年の平成21年『さながら駆けし破軍の如く』で講談社X文庫ホワイトハート新人賞を受賞してデビュー。 (『山梨県人物・人材リスト2013』)	『さながら駆けし破軍の如く』(講談社 2009) 『月は腕に歴史を抱き』(講談社 2010)	『山梨県人物・人材リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p317) 『さながら駆けし破軍の如く』(講談社 2009、奥付)	2014/10/3	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
アマノ ヨシテル 天野 義輝	男	1914   1993	忍野村	忍野村	『山梨日日新聞』 『広報 忍野』	社会科学	教育者、忍野村村長 忍野村名誉村民第3号 勲五等双光旭日章 (『広報 忍野』)		『広報 忍野』145号(忍野村、 1993.3、p4) 『山梨日日新聞』(1993.1.30、17 面)	2012/8/21	おしの
アマノ ヨシヒコ 網野 善彦	男	1928   2004	御坂町	笛吹市	『追悼記録網野 善彦』	歴史・地理	歴史家。 日本中世史、日本海民史専攻。 神奈川大学教授。日本常民文化 研究所所員。 (『山梨県人物・人材情報リスト 2013』) 山梨県文化財保護審議委員、 山梨県史編さん委員会委員、山 梨県立博物館顧問などを務め た。 (『甲斐の歴史をよみ直す』)	『異形の王権』(平凡社、1986) 『甲斐の歴史をよみ直す』(山梨日 日新聞社、2008) 『日本の歴史をよみなおす』(筑摩 書房、2005) 『網野善彦列島の歴史を語る』(本 の森、2005) 『網野善彦著作集』(岩波書店、 2007～2009年) ほか	『ザやまなし』(山梨日日新聞 社、1998年8月号、p2～3) 『山梨日日新聞』(2004.3.5、16 面、顔写真あり、2004.3.27、7 面、2007.6.20、11面、顔写真あ り) 『僕の叔父さん網野善彦』(集英 社、2004) 『網野善彦を継ぐ。』(講談社、 2004) 『追悼記録網野善彦』(洋泉社、 2006) 『山梨県人物・人材情報リスト 2013』(日外アソシエーツ、 2012、p188～190) ほか	2014/11/27	県立
アマミヤ ケイジロウ 雨宮 敬次郎	男	1846   1911	塩山	甲州市	『山梨百科事典』	産業	起業家・社会実業家 1888年甲武鉄道取締役就任 1903年日本防腐木材会社設立 (『天下の雨敬』) 日本鑄鉄会社社長 東京商品取引所理事長 (『山梨百科事典』)	『過去六十年事蹟』(武蔵野社、 1977)	『天下の雨敬』(情報山梨企画、 1991) 『軽便王国雨宮』(丹沢新社、 1972) 『郷土史にかがやく人々 集合 編』(青少年のための山梨県民 会議、1974) 『天下の雨敬、明治を拓く』(河 出書房新社、2012) 『鉄道王雨宮敬次郎と根性一 代』(東洋出版、2010)	2012/8/21	塩山
アマミヤ タケスケ 雨宮 竹輔	男	1860   1942	塩山	甲州市	『山梨百科事典』	産業	デラブドウ普及の先駆者 ブドウ栽培とブドウ酒醸造の技 術を研究 1930年奥野田村長就任 (『山梨百科事典』)		『デラ葡萄の父雨宮竹輔翁』 (雨宮竹輔翁頌徳碑建立委員 会、1956) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞 社、1989、p41) 『郷土史にかがやく人々 集合 編Ⅲ』(青少年のための山梨県 民会議、1974、p339) ほか	2012/8/21	塩山



氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
アミヤ ナオコ 雨宮 尚子	女	1971 	一宮町	笛吹市	「旅館すずめや」	芸術・スポーツ	イラストレーター 2002年ポーロニャ国際絵本原画展入選	絵本『旅館すずめや』(白泉社、2009年4月) 『旅館すずめや てくてく遠足日和』(白泉社、2009年10月)	『旅館すずめや』	2014/11/14	一宮
アミヤ ヒコヘエ 雨宮 彦兵衛	男	1839   1895	下岩崎村	甲州市	『山梨百科事典』	産業	(雨宮一陽)岩崎村名主。明治5年から祝村戸長となる。明治9年頃、政府の勧告により、大日本葡萄酒株式会社を創設。土屋龍憲、高野正誠をフランスに派遣する。二人の帰国後、日本ではじめて葡萄酒の製造を開始する。(『古書が伝えた甲州葡萄の歴史』)	『甲州葡萄手引草』(雨宮彦兵衛、1885)	『ぶどう酒物語』(山梨日日新聞社、1978、p58～) 『古書が伝えた甲州葡萄の歴史』(勝沼図書館、2007) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p41)	2012/8/21	勝沼
アミヤ ヨウコ 雨宮 洋子	女	1945 	甲府市	甲府市	「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	箏曲家 「桐音会」主宰 ロシア文学者亀山郁夫と従兄弟「花の色は」などを作曲(「菅垣」) 甲府市民文化奨励賞受賞。(山梨日日新聞1999.12.9)	CD「菅垣一雨宮洋子独奏 箏の世界」(fontec、2005)	CD『「菅垣」創作のあゆみ』(fonetec、2005) 「山梨日日新聞」(1999.12.9.5面、顔写真あり) 「山梨日日新聞」(2005.5.4、9面、顔写真あり)	2014/9/17	甲府
アミヤ リュウコウ 雨宮 柳香	男	1933 	甲府市	甲府市	『条痕』	文学	山梨県芸術祭川柳部門優秀賞受賞10回 第3回甲信交流川柳大会第1位 第4回エクラン大賞エッセー最優秀賞受賞(『条痕』)	『条痕』(雨宮柳香、2004)	『条痕』(雨宮柳香、2004、奥付)	2014/11/27	竜王

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
アヤノウジ キマロ 綾小路 きみ まる	男	1950 	鹿児島県	鹿児島県	『きみまる流』	芸術・スポーツ	拓殖大学商学部卒業。 司会業、漫談師。 富士河口湖町特別町民 (『きみまる流』)	『きみまる流』(PHP研究所、2003)、 『有効期限の過ぎた亭主・賞味期限 の切れた女房』(PHP研究所、 2002) 『失敗は顔だけで十分です』(PHP 研究所、2006) 『こんな夫婦に誰がした』(PHP研究 所、2006) 『こんな女房に誰がした』(PHP研 究所、2005) 『きみまる!』(ベストセラーズ、 2004)	「朝日新聞」(2004.5.9)、 「産経新聞」(2004.5.9)、 「毎日新聞」(2004.5.9)、	2012/8/16	富士河口湖
アユカワ セイゾウ 鮎川 省三	男	1892   1992	大河内村	身延町	『広報みのぶ』 『山梨県剣道史』	芸術・スポーツ	1923年、大和尋常小学校校長 を務めて以来、各小中学校校長 を歴任。 1949年退職後は旧大河内村な どの教育長ほか公職を歴任。 長年にわたり山梨県剣道連盟 の役員を務め、のち名誉会長。 鮎川杯による奨励など、後進の 育成に努める。 1979年、全日本剣道連盟より範 士の称号を授与された。 1939年から5度の叙勲を受け、 1969年には勲五等瑞宝章受 章。旧身延町名誉町民。 (『広報みのぶ』)	『身延町誌』 (身延町役場・1970、p1046～第十 六編「町民の記録」共著) 『山梨県剣道史』(山梨県剣道連 盟、1977、p145、248 )	『山梨の剣道』(山梨県剣道連 盟、2004、p191) 「山梨日日新聞」 (1992.2.7/14面) 「広報みのぶ」 身延町名誉町民に鮎川省三氏 (身延町役場 No.321、1992年 3月号、2面 写真あり)	2014/12/12	身延
アリスミ サダオ 有泉 貞夫	男	1932 	市川大門 町	市川三郷町	『山梨の近代』 『山梨近代史論 集』	歴史・地 理 社会科学	京都大学大学院博士課程満期 退学後、国立国会図書館司書 に採用され、憲政資料室などに 勤務。 東京商船大学教授、東大・京大 非常勤講師を歴任。 1989年より、山梨県史編さん専 門委員となる。 (『山梨の近代』、『山梨近代史 論集』)	『やまなし明治の墓標』(吉川弘文 館、1979) 『星亨』(朝日新聞社、1983) 『山梨の近代』(山梨ふるさと文庫、 2001) 『山梨の百年』(山川出版社、2003) 『山梨近代史論集』(岩田書院、 2004)	『山梨の近代』 『山梨近代史論集』	2009/1/20	市川三郷

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
アワジ イロウ 淡路 一朗	男	1927 	甲西町	南アルプス市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	文学	元山梨県議、農協理事、甲西町長に2選、平成7年山梨県議に当選1期つとめる。11年落選(『山梨県人物・人材情報リスト2011』) 2006年『赤い大地』で中村星湖特別賞受賞(『山梨日日新聞』)	『赤い大地』(やまなしふるさと文庫2005) 『角倉了以と富士川』(やまなしふるさと文庫2011)	『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ2011,p26) 「山梨日日新聞」(2006.9.23、24面)	2013/1/19	甲西
アノウ ミキエ 安東 みきえ	女	1953 	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	児童文学作家。 本名:安東美貴恵。 1994年『ふゆのひだまり』で第11回小さな童話大賞受賞。 2001年『天のシーソー』で第11回椋鳩十児童文学賞受賞。 2007年に刊行した『頭のうちどころが悪かった熊の話』は大人が読んでも楽しめるユーモアと皮肉に富んだ物語で話題となる。(『山梨県人物・人材情報リスト2013』)	『どこまでいってもはんぶんこ』(ひかりのくに、1996) 『天のシーソー』(理論社、2000) 『頭のうちどころが悪かった熊の話』(理論社、2007) 『まるまれアルマジロ!』(理論社、2009) ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p317) 『山梨日日新聞』(2009.1.13、9面)	2014/9/14	甲府
イヤンジ 李 良枝	女	1955   1992	西桂町	西桂町	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	小説家、韓国舞踊家。本名、田中淑枝。早稲田大学社会科学部中退、ソウル大学国語国文学科卒。『由熙(ゆひ)』で第100回芥川賞受賞。1989年ソウルで、弟子入りしていた金淑子の公演に出演する。(『山梨県人物・人材情報リスト2013』)	『かずきめ』(講談社、1983) 『刻』(講談社、1985) 『由熙』(講談社、1989) 『石の声』(講談社、1992)	『山梨県人物・人材情報リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p317、515) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸出版、1993、p232)	2014/11/25	富士吉田
イジマ シゲル 飯島 茂	男	1868   1953	東山梨郡 春日居村	笛吹市	『春日居町誌』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	社会科学 自然科学 学・医学	陸軍軍医、陸軍軍医総監。 (『山梨県人物・人材情報リスト』 『春日居町誌』)	『行軍病論』(南江堂書店、1912) 『硯墨新語』(雄山閣出版、1999復刻版) 『日下部町誌』(日下部町役場、1952)	『春日居町誌』(春日居町、1988、p1362~1373) 『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p28)	2012/8/20	春日居

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
イジマ シズオ 飯島 志津夫	男	1934   2007	東京都	東京都	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	写真家。1969年山梨日日新聞紙上に東京から富士山頂までをテーマに45回の連載を発表。1976年～80年個展「富士山」を開催。日本カメラ社年度賞(1962年)、中華民国国際写真サロン金賞(1985年)、富士吉田文化功労賞(1987年)、芙蓉文化賞(第2回、1997年)受賞。(『山梨県人物・人材情報リスト2013』、「山梨日日新聞」)	『富士山-その風土と参道-』(飯島志津夫著、研光社、1973) 『富士五湖風物誌』(萱沼英雄文、飯島志津夫写真、文一総合出版、1980) 『富士光彩』(飯島志津夫著、ぎょうせい、1986) 『ふじさん』(飯島志津夫写真、フレール館、1989) 『富士山の四季』(飯島志津夫著、日本カメラ社、1991)	「山梨日日新聞」(2007.11.21、27面)(2008.12.24、16面) 『山梨県人物・人材情報リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p435)	2014/11/25	富士吉田
イタ シロウ 飯田 四郎	男	1932   	山梨市	山梨市	『日本美術家事典』 『飯田四郎展図録』	芸術・スポーツ	画家 1987年「天上の詩」で第8回日伯現代美術受賞者展金賞受賞(『飯田四郎展図録』)	『飯田四郎展図録』(1992) 『樹木を描く』(グラフィック社、1992) 『うつる』(福音館書店、1972)	『日本美術家事典』(オーアンドエムリミテッド、1995、p231)	2009/1/28	上野原
イタ タコツ 飯田 蛇笏	男	1885   1962	五成村 (小黒坂)	笛吹市	『山梨百科事典』	文学	俳人。別号「山盧(サンロ)」。本名、武治(タケハル)。「雲母」主宰。(『山梨百科事典』『山梨県人物・人材情報リスト2011』)	『山盧集』(雲母社、1932) 『山響集』(河出書房、1940) 『雪峽』(創元社、1951) 『美と田園』(育英書院、1941) 『旅行く 諷詠』(人文書院、1941) 『山盧隨筆』(宝文館、1958) 『明丘舎句集』(1932) 『現代俳句の批判と鑑賞』(創元社、1950) 『現代俳句の批判と鑑賞 続』(創元社、1953) 『飯田蛇笏集成 第1巻～第7巻』(角川書店、1994～2002) ほか	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p25) 『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p29～30) 『東八メモリーズ』(東八代広域行政組合、2002、p41～53) 『境川村誌』(境川村、1978、p786～791) 『飯田蛇笏』(角川源義著、桜楓社、1980、p146～147) 『日本の詩歌 19』(中央公論社、1979) 『飯田蛇笏展』(山梨県立文学館、1992) ほか	2012/8/20	石和
イタ ブンヤ 飯田 文彌	男	1928   	山梨市	山梨市	『山梨県の歴史』	社会科学	山梨県立高校教諭歴任 甲斐史学会委員 (『郷土史にかがやく人々』) 塩山市文化財審議会会長 山梨県文化財保護審議会有形文化財部会長 山梨県史編纂専門委員 2004年秋瑞宝双光章受章 (「山梨日日新聞」)	『山梨県の歴史』(山川出版社、1999) 『山梨の百年』(NHKサービスセンター甲府支所、1968) 『甲斐近世史の研究 上』(雄山閣、1974) ほか	『山梨県の歴史』(山川出版社、1973) 『郷土史にかがやく人々 集合編 I』(青少年のための山梨県民会議、1974) 「山梨日日新聞」(2004.11.3、5面) ほか	2012/8/21	塩山

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
イダ リュウタ 飯田 龍太	男	1920   2007	五成村 (小黒坂)	笛吹市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	文学	俳人、評論家。 「雲母」主宰。 飯田蛇笏の四男。 (『山梨百科事典』『山梨県人物・人材情報リスト2011』)	『新編 飯田龍太読本』(富士見書房、1990) 『地名俳句歳時記』(富士見書房、1990) 『甲斐の四季』(実業之日本社、1983) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p30～32) 『飯田龍太の四季』(福田甲子雄著、富士見書房、2001) 『飯田龍太読本』(角川書店、1978) 『飯田蛇笏』(角川源義著、桜楓社、1980、p146～147) 『境川村誌』(境川村、1978、p786～791)	2012/8/20	石和
イノ サウ 飯野 燦雨	男	1920   2004	飯野村	南アルプス市	『南アルプスの四季』 『わが故郷の大東亜戦争』 『山梨日日新聞』	文学	俳人。 本名(猛)。「雲母」「白露」同人。 元白根町議会議員。 1954年県芸術祭賞受賞、1988年文化功労実賞受賞。 (『わが故郷の大東亜戦争』)	『黄落』(創風社、1983) 『明けゆく扇状地』(創風社、1984) 『燦雨俳話』(創風社、1984) 『山柿』(創風社、1989) 『燦雨俳句選集』(卯辰山文庫、1992) 『わが故郷の大東亜戦争』(飯野燦雨、2002) ほか	『南アルプスの四季』(飯野燦雨、山梨日日新聞社、2003、p5) 『わが故郷の大東亜戦争』(飯野燦雨、2002、p335～338) 『山梨日日新聞』(2004.3.16、24面)	2012/7/11	白根
イガラシ ツトム 五十嵐 勉	男	1949   	甲府市	甲府市	『鉄の光』 『山梨県人物・人材情報リスト2009』 『山梨日日新聞』	文学	編集者・作家。 本名:渡辺政義。 「アジアウェーブ」編集長。 1979年『流謫の島』で第2回群像新人長編小説賞受賞。 (『鉄の光』) 作家集団「塊」メンバー(『山梨県人物・人材情報リスト2009』)	『微笑みの国タイ』(アジア文化社、1995) 『鉄の光』(健友館、2002) 『緑の手紙』(アジア文化社、1999) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2009』(日外アソシエーツ、2008、p28～29) 『山梨日日新聞』(1993.4.20、11面)	2012/6/22	甲府
イケダ トシオ 池田 敏雄	男	1937   	都留市	都留市	『広報ふじよした』	歴史・地理 文学	東洋大学法学部卒。 本業の高校教師のかたわら、山梨県の近世史を研究。 1975年、東京大学文学部考古学研究室に派遣される。30年にわたって、江戸の国学者・歌人賀茂季鷹と『富士日記』について研究する。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』)	『賀茂季鷹富士日記の研究』(富士山大社小御岳神社、1979) 『平成「富士日記」の旅』(山梨ふるさと文庫、1996) 『国学者歌人賀茂季鷹「富士日記」の研究』(武蔵野書院、1997) 『風樹の嘆き』(朱宮義長、1997) 『富士北麓と母』(池田敏雄、2001) 『教師』(池田敏雄、2003) ほか	『広報ふじよした』(2004.4、p18) 『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p29)	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
イカワ シゲト 石川 重人	男	1955 	塩山市	甲州市	『21世紀山梨の 100人』	技術	建築士 伝匠舎・石川工務店3代目社長 (『21世紀山梨の100人』)		『21世紀山梨の100人』(山梨新報社、2003、p68) 「山梨日日新聞」(1994.8.8 4面) 「伝匠舎HP」 <a href="http://www.densho-sha.co.jp/">http://www.densho-sha.co.jp/</a> (2012/8/7確認) 「職人がつくる木の家ネット」HP (つくり手インタビュー第27回) <a href="http://kinoie.net/interview_271.html">http://kinoie.net/interview_271.html</a> (2012/8/7確認)	2012/8/21	塩山
イカワ ヒロシ 石川 博	男	1957 	甲府市	甲府市	「山梨日日新聞」 「イマジネーション」 『南総里見八犬伝』	歴史・地理	駿台甲府小学校校長。 日本近世文学会、山梨郷土研究会等に所属。 (「イマジネーション」第9号) 慶応義塾大学卒業。専門は近世文学。(『南総里見八犬伝』)	『南総里見八犬伝』(編者、角川書店、2007) 「山梨大貳をどう捉えるか」(「山梨学院生涯学習センター研究報告」第25輯、山梨学院大学生涯学習センター、2011) 「魯文「甲府地名くらべ」の翻刻・解題」(「甲斐」第125号、山梨郷土研究会、2011) 「義理か人情か正義か愛か」(「イマジネーション」第9号、山梨文芸協会、2012) ほか	「山梨日日新聞」(2010.2.2、9面、顔写真あり) 「イマジネーション」第9号、山梨文芸協会、2012) 『南総里見八犬伝』(角川書店、2007、奥付)	2014/11/27	竜王
イシダ タカシ 石田 高	男	1937 	大和村	甲州市	『山梨の奇岩と奇石』	自然科学・医学	地質学者 (『山梨の奇岩と奇石』)	『山梨の奇岩と奇石』(山梨日日新聞、2002) 『山梨の自然をめぐって』(築地書館、1984)	『山梨の奇岩と奇石』(奥付)	2012/8/21	大和
イシハラ ナオタロウ 石原 直太郎	男	1861   1916	南部町	南部町	『南部町誌』 『南部地区における明治の群像』	歴史・地理	蒙軒学舎に学ぶ。 同志社大学卒業。 軍役につく。 睦合村長、県議会委員、県参事会員、南部銀行頭首を歴任。 (『南部地区における明治の群像』)		『改訂南部町誌 下巻』(南部町、1999、p396) 『南部地区における明治の群像』(渡辺修孝著、渡辺修孝、2000、p15)	2012/8/14	南部

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
イシハラ ハツタロウ 石原 初太郎	男	1870   1931	松島村 (敷島町)	甲斐市	『山梨百科事典』	産業 自然科学	地質学者。東京帝国大学卒業後、山口、島根、山形で中学校校長を歴任。 1921年山梨県嘱託となり県内一帯の地質および動植物の調査研究ならびに景勝地開発事業に従事して山梨県の観光開発に大きな功績を残した。 嗣子石原明は数学者、理博東大教授。娘美知子は太宰治夫人。 (『山梨百科事典』)	『御嶽昇仙峡と其奥』(上田泰文堂、1930) 『富士の研究5』(古今書院、1928) ほか	『山梨百科事典』 (山梨日日新聞社、1989、p58) 『山梨県人物・人材情報リスト2011』 (日外アソシエーツ、2010、p39) 『郷土史にかがやく人々』第13集(青少年のための山梨県民会議、1982、p1~23、p1に顔写真、p7に家系図あり) 「ランデブー」16号(コヤマ工業、2003年10月号、p36~47) 「甲斐路」35号 (山梨郷土研究会、1979、p16~17) ほか	2014/11/21	敷島
イシハラ フミオ 石原 文雄	男	1900   1971	市川大門町	市川三郷町	『山梨百科事典』	文学	第13回芥川賞候補 (『山梨百科事典』)	『断崖の村』(高須書房、1946) 『太陽樹』(文昭社、1941)	『山梨百科事典』 (山梨日日新聞、1989、p58) 『山梨の文学』 (山梨日日新聞社、2001、p212) 『山梨の作家 2』 (山梨ふるさと文庫、1995、p9)	2009/10/30	市川三郷
イシリ カズオ 井尻 千男	男	1938 	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	社会科学	評論家、コラムニスト。 拓殖大学日本文化研究所所長。 元・日本経済新聞編集局文化部編集委員。 2008年山梨市根津記念館館長に任命される。 『劇的なる精神・福田恒存』で第8回中村星湖賞受賞。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』)	『産業知識人の時代』(PHP研究所1982) 『文章表現の研究』(日本エディタースクール出版部、1992) 『自画像としての都市』(東洋経済新報社、1994) 『劇的なる精神・福田恒存』(日本教文社、1994 徳間書店、1998) 『言葉を玩んで国を喪う』(新潮社、1995) 『書に依りて世を論ず』(新潮社、1996) 『漫録おやじ日本を叱る』(新潮社、2000) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p37~38)	2009/1/21	山梨

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
イソカイ マサヨシ 磯貝 正義	男	1912   2008	岐阜県	岐阜県	『甲斐源氏と武田信玄』 『山梨日日新聞』	歴史・地理	武田氏研究の第一人者。 2002年『甲斐源氏と武田信玄』 で野口賞受賞。 『山梨県史』編さん委員会副会 長・古代部会長をつとめた。 (『山梨日日新聞』) 山梨大学教授、山梨県立考古 博物館館長などを歴任。 武田氏研究会会長。 (『甲斐源氏と武田信玄』)	『甲斐源氏と武田信玄』(岩田書院、 2002) 『定本武田信玄』(新人物往来社、 1978) 『山梨県の歴史』(飯田文弥と共著、 山川出版社、1977) 『武田信玄のすべて』(磯貝正義 編、新人物往来社、1978) ほか	『甲斐源氏と武田信玄』(奥付) 『山梨日日新聞』(2008.4.5、16 面、2008.7.26、31面顔写真あ り) 『山梨県人物・人材リスト2013』 (日外アソシエーツ、2012、 p193) ほか	2014/10/3	甲府
イカワ ブンゾウ 市川 文蔵 (保貴)	男	1864   1935	甲西町	南アルプス市	『山梨百科事典』	社会科学	政治家、企業家。 県会議員、衆議院議員などに当 選。 市川銀行、峡西電力会社社長、 山梨貯蓄銀行取締役などを歴 任。(『山梨百科事典』)		『山梨百科事典』(山梨日日新 聞社、1989、p67)	2012/8/21	甲西
イノウ ジュウ 井出 和重	男	1882   1949	清春村鳥 久保	北杜市	『清春村誌』 『山梨百科事典』	社会科学	郷土産業の振興に尽くす。 清春村村長。 県会議員。 (『山梨百科事典』)		『清春村誌』(井出藤太郎、 1964、p364~366) 『長坂町誌(下)』(長坂町、 1990、p1037,1039) 『山梨百科事典』(山梨日日新 聞社、1989、p78)	2013/1/30	ながさか



氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
伊藤 うた 伊藤 うた	女	1868   1934	穴山村	韮崎市	『韮崎市誌』 『山梨百科事典』	社会科学	教育家。 伊藤学園甲府湯田高等女学校の創設者。 神職守屋家に生れ、同村伊藤家に嫁した。30歳で未亡人となる。女性たちが技術を体得することの必要を感じ、明治33年甲府市代官町に山梨裁縫学校を開校。大正7年山梨実科高等女学校と改称。35年間にわたり学校経営に尽くした。 (『韮崎市誌』)		『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p79) 『韮崎市誌下巻』(韮崎市誌編集委員会、1979、p436) 『郷土史にかがやく人々 集合編』(青少年のための山梨県民会議、1974、p21~38) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1992、p133~134) 『雪中梅花 伊藤学園100年の歩み』(山梨日日新聞社、2000) 『甲州人物風土記』(雨宮要七著、昭和書院、1973、p227~235) 『伊藤うた先生とその生涯』(伊藤学園校友会、1938)	2012/8/5	韮崎
伊藤 堅吉 伊藤 堅吉	男	1908   1987	伊勢 (三重県)	三重県	『富士の性典』 「広報かわぐちこ」	歴史・地理 社会科学		『河口湖畔船津今昔物語』(井出公濟、1952) 『道志七里』(道志七里編纂資料募集委員会、1953)『富士講のおうた考』(富士高原開発、1963) 『富士の性典』(富士博物館、1964) 『性の石神』(山と溪谷社、1965) 『甲州性的伝説』(緑星社、1980) 『河口湖周辺の伝説と民俗』(緑星社、1980) 『甲斐性的民話』(緑星社、1983) 『河口湖の民話と伝説』(河口湖町文化財審議会、年代不詳) ほか	『富士の性典』 「広報かわぐちこ」(1988年2月号)	2012/8/16	富士河口湖
伊藤 生更 伊藤 生更	男	1884   1972	穴山村	韮崎市	『山梨百科事典』	文学	本名 基胤(もとたね)。 大正15年アララギに入会、斎藤茂吉に師事。昭和10年短歌誌「美知誌波」を創刊。昭和38年門弟たちの手により、愛宕山中腹に歌碑が建立された。 (『山梨百科事典』)	『作歌道』(美知思波、1949) 『甲斐之国』(美知思波、1965)) 『茂吉秀歌の鑑賞』(日本文芸社、1959)	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p79) 『山梨の作家②』(山梨ふるさと文庫、1995、p153~157) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1992、p160) 『山梨県立文学館開館記念展・山梨の文学』(山梨県立文学館、1989、p118)	2012/8/9	韮崎

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
イトウ ヒロシ 伊藤 洋	男	1940 	市川大門 町	市川三郷町	『山梨県人物・人材情報リスト 2007』	技術 文学	前山梨大学副学長・工学博士。 山梨大学名誉教授。NPO法人 山梨情報通信研究所理事長。 山梨県立大学理事長兼学長。 (『山梨県人物・人材情報リスト 2007』)	『最新コンピュータネットワークがわかる』(技術評論社、2002) 『河川文化21巻』(川と芭蕉、2006) 『えんびつで奥の細道』(ポプラ社、 2006)	『山梨県人物・人材情報リスト 2007』(日外アソシエーツ、 2006、p38)	2012/7/25	玉穂
イナハ セウエモン 稲葉 清右衛門	男	1925 	茨城県	茨城県	『現代日本人名 録2002』	技術 社会科学	(株)ファナック創業者、相談役 名誉会長。 工学博士。 紫綬褒章、勲二等瑞宝章。 (『現代日本人名録2002』)	『黄色いロボット』(日本工業新聞 社、1991) 『やさしいNC読本』(日本能率協会、 1986) 『ロボット時代を拓く』(PHP研究所、 1982) ほか	『現代日本朝日人物事典』(朝 日新聞社、1990、p188) 『現代日本人名録2002-1』(日 外アソシエーツ、2002、p782)	2012/8/21	おしの
イナムラ ハンロウ 稲村 半四郎	男	1906   2006	旧富士見 村	笛吹市	『山梨興信録』	産業	農業研究家 生活改善運動の活動 元富士見村村長 (『山梨興信録』)	『年寄りのくらしを考える』(農文協、 1977) 『むらの生きる先人の知恵』(農文 協、1979) 『富士見よもやま話』(石和町立富 士見小学校、1983)	『山梨興信録』(1979、山梨日日 新聞社、p124)	2012/8/20	石和
イノウエ タケヒロ 井上 武寛	男	1921	西八代郡 六郷町	市川三郷町	『峠路』(星雲社)	文学	満州国立中央師道学院卒業 山梨県下小中学校の教諭・教 頭・校長・上野原町教育長	『峠路』(星雲社、2011)	『峠路』(星雲社)	2014/12/1	上野原

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
イノウエ マコト 井上 真	男	1960 	山梨県	山梨県	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	産業 技術 社会科学	農水省森林総合研究所を経て、東京大学大学院農学生命科学研究科教授。 この間、1987年から約3年間国際協力事業団の熱帯降雨研究プロジェクトに参加。 専攻分野は林業経済学、インドネシア地域研究。農学博士。 (『山梨県人物・人材情報リスト2011』)	『コモンズの思想を求めて』 (岩波書店、2004、県立図書館所蔵) 『熱帯雨林の生活』 (築地書館、1991、県立図書館所蔵) 『焼畑と熱帯林』 (弘文堂、1995、県立図書館所蔵) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2011』 (日外アソシエーツ、2010、p50) 『破壊から再生へアジアの森から』 (依光良三編、日本経済評論社、2003、奥付)	2014/11/21	敷島
イノウエ ヤスアキ 井上 康明	男	1952 	韮崎	韮崎市	『峡谷』 『四方』	文学	俳人。 山梨県立文学館に学芸課長、学芸幹として勤務していた。(『山梨県立文学館年報 平成23年度』) 1970年代に俳句誌「雲母」入会、1992年「雲母」終刊。 1993年創刊の俳句誌「白露」創刊同人、副主宰。(『峡谷』) 2012年「白露」が終刊した後、2013年1月に創刊された「白露」の流れをくむ「郭公」を主宰。 (「郭公」) 山梨日日新聞社文芸欄俳句選者。 (「山梨日日新聞」)	『四方』(花神社 2000) 『峡谷』(角川書店 2012)	『峡谷』(角川書店、2012、P222) 『山梨県立文学館年報 平成23年度』(山梨県立文学館、2012、P66) 「郭公」(郭公社、2013年1月創刊号、後記) (「山梨日日新聞、2014年10月27日」)	2014/11/11	甲府
イマイ ヨシミ 今井 栄文	男	1911   1984	富士吉田	富士吉田	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	社会科学	海上保安庁長官、新東京国際空港公団総裁。俳人。俳号は今井湖峯子。通信省に入り、1954年海上保安庁に移る。1956年第5管区保安部長、1958年航空局監理部長、1960年航空局長、1963年運輸省官房長、1964年海上保安庁長官を歴任して、1965年退官。以後、新東京国際空港公団総裁、日本空港ビル取締役相談役を務めた。(『山梨県人物・人材情報リスト2013』)		『山梨県人物・人材情報リスト2013』(日外アソシエーツ、2012年、p325) 『山梨日日新聞』(1999.6.22、13面)	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
イマガワ トクゾウ 今川 徳三	男	1919 	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材リスト2013』	文学	小説家。 本名、今川徳蔵。 日本文芸家協会、日本ペンクラブ、大衆文学研究会会員。 (山梨県人物・人材リスト2013)』	『隠密同心』(叢文社、2002) 『紅蓮の翼』(叢文社、2007) 『実録・山本勘助』(河出書房新社、2006) ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』 (日外アソシエーツ、2012、p325) 『山梨日日新聞』(2005.1.23、12面 顔写真あり) 『武田の軍略』(教育社、1987、奥付)	2014/10/3	甲府
イマムラ テルヒロ 今村 照廣	男	1944 	田富町	中央市	『ピカソ“ゲルニカ”からのメッセージ』	芸術・スポーツ	山梨県の公立小・中学校の美術教師、校長として38年間勤務 (『ピカソ“ゲルニカ”からのメッセージ』)	『ピカソ“ゲルニカ”からのメッセージ』(日本文教出版、2005) 『高学年の美術教育』(百合出版、共著、1982) 『つっぱりたちの抵抗』(民衆社、共著、1987)	『ピカソ“ゲルニカ”からのメッセージ』(奥付)	2012/8/10	田富
イロカワ ダイイチ 色川 大吉	男	1925 	千葉県	千葉県	『現代日本人名録2002-1』 『猫の手くらぶ物語』	歴史・地理	歴史家 東京大学文学部国史学科卒業 東京経済大学名誉教授 「民衆史」の開拓、「自分史」の提唱などで注目を集める。 (『現代日本人名録 2002-1』 『猫の手くらぶ物語』)	『明治精神史』(講談社、1978) 『ある昭和史』(中央公論、1978) 『色川大吉著作集全5巻』(筑摩書房、1995) 『猫の手くらぶ物語』(山梨日日新聞社、2008) 『翔和へのレクイエム』(岩波書店、2010)ほか	『現代日本人名録2002-1』(日外アソシエーツ、2002、p910) 『山梨日日新聞』(2011.11.02、10面顔写真あり) 『猫の手くらぶ物語』(山梨日日新聞社、2008)	2012/8/14	金田一
イワコウ ミツアキ 岩合 光昭	男	1950 	東京都	東京都	『スノーモンキー』	自然科学・医学 芸術・スポーツ	1970年ガラバゴス諸島を訪れたのが契機となり、大学卒業後動物写真家として活動始める。 『海からの手紙』で木村伊兵衛賞受賞 『セレンゲティ』で日本写真協会年度賞受賞 『サバンナからの手紙』で講談社出版文化賞受賞 ほか、『ナショナル・ジオグラフィック』等海外のメディアでも特集される。テレビ番組等でも活躍している。 (『スノーモンキー』)	『海からの手紙』(朝日新聞社、1981) 『セレンゲティ』(朝日新聞社、1984) 『サバンナからの手紙』(朝日新聞社、1985) 『おきて』(小学館、1996) 『ニッポンの犬』(平凡社、1998) 『ニッポンの猫』(新潮社、2000) 『ホッキョクグマ』(新潮社、2003) 『スノーモンキー』(新潮社、2005) 『パンダ』(新潮社、2007) 『地球動物記』(福音館書店、2007) ほか	『スノーモンキー』(表紙裏に説明) 『パンダ』(奥付に写真あり) 岩合光昭のホームページ <a href="http://www.digitaliwago.com/">http://www.digitaliwago.com/</a> (2012.8.10確認)	2012/8/10	小淵沢

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
イワサキ セイゴ 岩崎 正吾	男	1944 	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材リスト2013』	文学	ミステリー作家。 山梨ふるさと文庫代表取締役、 山梨学院大学講師。 (『山梨県人物・人材リスト 2013』)	『横溝正史殺人事件あるいは悪魔 の子守歌』(山梨ふるさと文庫、 1987) 『風よ、緑よ、故郷よ』(東京創元 社、1988) ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』 (日外アソシエーツ、2012、p325 ~p326) 『山梨日日新聞』(2006.09.20、 12面 顔写真あり)	2014/10/3	甲府
イワマ マコトヘ 岩間 孫兵衛	男	1803   1870	一宮町 (御代咲 村)	笛吹市	『山梨百科事典』	自然科学 ・医学	算法の免許を取得 (『山梨百科事典』)		『山梨百科事典』(山梨日日新 聞、1989、p90) 『東八メモリーズ こんなひとが いた』(東八代広域行政事務組 合、2002、p61) 『一宮町誌』(一宮町、1967、p 1128) 『御代咲村誌』(御代咲村立農 業青年学校青窓会、1938、p 551)	2012/8/20	一宮
ウエダ ホンショウ 上田 本昌	男	1930 	身延町	身延町	『山梨県人物・人材情報リスト 2002』 『日蓮聖人と法華 仏教』	哲学・宗 教 文学	立正大学仏教学部・宗学科卒 業。同大学院修了。 身延山大学名誉教授。文学博 士。 日本仏教学会理事、日蓮宗勸 学院副院長、身延山執事、身延 町文化協会会長などを歴任。 ホトギス同人。俳号は正久日 (まさくに)。 身延町下山上沢寺住職。 (『山梨県人物・人材 情報リス ト2002』)	『日蓮聖人の救済観』(国際情報 社、1982) 『身延の日蓮聖人』(銀杏堂、1999) 「日蓮聖人における「智者」と「行 者」」(『日蓮聖人と法華仏教』、大東 出版社、2007) 句集『句道仏心』(ホトギス社、 1968) 句集『身延路』(東京美術、1983) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト 2002』(日外アソシエーツ、 2002、p52) 『日蓮聖人と法華仏教』(巻頭に 略年譜、写真あり) 『山梨日日新聞』 (1991.6.22/7面、1996.7.13/29 面、1997.12.17/10面)	2014/12/12	身延

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ウエダ ミエ 上田 美枝	女	1908   2002	市川大門町	市川三郷町	『きものひとすじ九十余年』 『山梨県人物・人材情報リスト2004・2011』	技術	1959年、裁ち目のない産着にて特許取得、女性初の「注目発明賞」受賞。 1962年、全国発明婦人協会副会長に就任。 1964年、東京都知事賞。 1965年、ニューヨークで展示会。 1966年紫綬、1973年紺綬褒章受賞。 1969年、パリで展示会。 1978年、下部町(現身延町)に「美枝きもの資料館」設立。 1993年、東京にて展覧会開催。のちドイツJLC国際文化交流使節団として渡航。 下部町名誉町民。 (『きものひとすじ九十余年』『山梨県人物・人材情報リスト2004・2011』)	『新しい仕立方のきもの』(マコー社、1963) 『新和裁全書』(マコー社、1966) 『工夫仕立のきもの』(マコー社、1974) 『きもの百科 5 やさしく縫えるきもの』(マコー社、1975) 『わたしの歩んだ道』(上田美枝、1991) 『きものひとすじ九十余年』(婦人画報社、1999、年譜、写真あり)	『きものひとすじ九十余年』(巻末に年譜あり) 『山梨のおんな』(山梨女性史の会、1986、p263) 『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2004、p56) 『同2011』(2011、p58) 『山梨日日新聞』(1991.1.24/11面、2002.12.30/4面)	2014/12/12	身延
ウエノ イワオ 上野 巖	男	1933 	北巨摩郡明野村	北杜市	『山梨の滝』	芸術・スポーツ	写真家。 山梨県とその周辺の山岳及び自然景観を撮るフリーカメラマン。日本山岳写真協会会員。 (『山梨の滝』)	『雲の地図 上野巖詩集』(甲陽書房、1960) 『南アルプス 四季の彩り』(山梨日日新聞社、1983) 『山梨のハイイクコース』(山梨日日新聞社、1991) 『山梨の滝』(山梨日日新聞社、1999) 『やまなしの富士 名峰からの眺望』(山梨日日新聞社、2006) ほか	『やまなしの富士 名峰からの眺望』(山梨日日新聞社、2006、巻末)	2012/8/11	明野
ウエノ ハルオ 上野 晴朗	男	1923 	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	歴史・地理 社会科学	歴史研究家。 司書学芸員として図書館・博物館に勤務。 1967年より文筆活動に入る。 山梨県文化財審議会委員、山梨県環境保全審議会委員等を歴任。 NHK大河ドラマ「武田信玄」の時代考証担当。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』)	『甲斐武田氏』(新人物往来社、1972) 『やまなしの民俗上・下巻』(光風社書店、1972) 『落日の武将武田勝頼』(山梨日日新聞社、1982) 『武田信玄城と兵法』(新人物往来社、1986) 『武田信玄上・下巻』(潮出版社、1987) 『山本勘助のすべて』(新人物往来社、2006) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p57)	2009/1/21	山梨

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ウエノ ヒサオ 上野 久雄	男	1927   2008	御坂町	笛吹市	『現代短歌大事典』 『山梨日日新聞』 『山梨県人物・人材リスト2013』	文学	歌人。 短歌郷土誌「みぎわ」を創刊、主宰。 (『現代短歌大事典』) 1950年年歌誌「アララギ」に入会し、1951年「未来」創刊に参加。1986年～2008年山梨日日新聞の山日文芸短歌選者を務めた。(『山梨県人物・人材リスト2013』)	『上野久雄歌集』(砂子屋書房、2003) 『炎涼の星』(不識書院、1984) 『夢名人』(山梨日日新聞社、2002) ほか	『現代短歌大事典』(三省堂、2000、p63) 『山梨日日新聞』(2008.9.18、23面) 『山梨県人物・人材リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p326) ほか	2014/10/3	甲府
ウエハラ アキラ 植原 彰	男	1962 	牧丘町	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	自然科学・医学	ナチュラリスト、小学校教師、ノラやまなし事務局長。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』)	『ぼくらの自然観察会』(地人書館、1992) 『学校で自然かんさつ』(地人書館、1993) 『先生からはじめようわくわく環境教育』(国土社、1997) 『いつでもどこでも自然観察』(地人館、2000) 『乙女高原案内人』(乙女高原ファンクラブ、2006)	『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p58)	2009/1/22	山梨
ウエマツ ナミオ 植松 波雄	男	1913   2011	安都玉村	北杜市	『植松波雄の全仕事』	芸術・スポーツ	写真店経営のかたわら八ヶ岳の山岳写真、農村風景を撮り続ける。 山梨県芸術祭賞(1951年) 山梨県文化功労賞(1982年) 山梨県芸術祭営業写真家部門優秀賞(1983年) 長坂町町制45周年記念有功賞(1998年) すべてのネガ・カメラ等を長坂町に寄贈 (2004年) (『植松波雄の全仕事』)	『南八ヶ岳と山麓の四季』(うえまつ写真、1981) 『甲斐国海岸寺 うつし霊場 百体観世音』(野牛嶋豊二、1987) 『ありし日の八ヶ岳南麓』(うえまつ写真、2000) 『植松波雄の全仕事』(植松国雄、2005)	『植松波雄の全仕事』(植松波雄、2005、p126～127)	2013/1/30	ながさか

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ウエマツ ミツヒロ 植松 光宏	男	1937 	甲府市	甲府市	『視聴草』	歴史・地理	郷土研究者。 山梨文芸協会会員、山梨郷土史研究会会員。 奈麻余美文庫主宰。 (『視聴草』)	『視聴草』(山梨ふるさと文庫、2004) 『山梨の西洋建築』(甲陽書房、1977) 『山梨 本のある風景』(山梨ふるさと文庫、1989) ほか	『視聴草』(p185) 山梨日日新聞(2005.3.15、6面、2008.1.1、93面、顔写真あり)	2012/6/22	甲府
ウエマツ ミル 植松 稔	男	1956 	甲府市	甲府市	『明るいがん治療3—「明るいがん講座」30話』	自然科学・医学	医学博士。 放射線科専門医・乳癌学会専門医・放射線腫瘍学会認定医。米国放射線腫瘍学会正会員。 四次元ピンポイント放射線治療を開発。それが種々のがんに対して実行可能となった世界初の病院「USAオンコロジーセンター」のセンター長を務める。 (『明るいがん治療3—「明るいがん講座」30話』)	『明るいがん治療—切らずにピンポイント照射』(三省堂、2003) 『明るいがん治療2—身体に優しいピンポイント照射』(三省堂、2009) 『明るいがん治療3—「明るいがん講座」30話』(三省堂、2009)	『明るいがん治療3—「明るいがん講座」30話』(三省堂、2009、奥付)	2012/6/24	甲府
ウシダ タカヨシ 牛田 喬修	男	1900   1961	武川村	北杜市	『武川村誌 下巻』	芸術・スポーツ	教員(小中学校)。1957年退職。 「卓上静物」の作品が第8回春陽会に入賞(1930年) 「峡北美術協会」創立(1948年) (『武川村誌下巻』)	『赤蓼 牛田喬修画集』(吉沢真・中山嘉明・林立平編集、依田印刷社、1977)	『武川村誌 下巻』(武川村、1986、p541~542) 『赤蓼 牛田喬修画集』(p50) 『文協むかわ創立20周年記念誌』(武川村文化協会、1992、p99)	2012/7/30	むかわ
ウチダ ヨシヒロ 内田 義広	男	1906   1988	旧岡部村	笛吹市	『山梨興信録』	文学 芸術・スポーツ	『中央山脈』(詩の同人誌)創始者。 作詞家として、塩山南小・甲府北西中・浅川中・上野原高校など校歌の作詞をする。 石和町文化協会の初代会長。 (『山梨興信録』)	『花の群落』(日本未来派の会、1976) 『笛吹川の水辺にて』(サンリオ、1980) 『百羽の雁』(日本未来派発行所、1954)	『山梨興信録』(山梨日日新聞社、1979、p152)	2012/8/20	石和
エグチ ヒデアオ 江口 英雄	男	1943	甲府市	甲府市	『上野原町立病院物語』(悠飛社)	医学 文学	横浜市立大学医学部卒業 山梨医科大学助手・講師・教授、上野原町立病院院長 上野原市長	『上野原町立病院物語』(悠飛社、2003)	『上野原町立病院物語』(悠飛社)	2014/12/1	上野原



氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
エジマ ヒロシ 江島 寛	男	1933   1954	朝鮮全羅 北道郡山	大韓民国 全羅北道郡山	『中富町誌』 「イメージネーション」 「現代思想」	文学	本名星野秀樹。 終戦後、中富町古長谷に引き揚げる。旧制身延中学校在学時「峡南文芸」に創作や詩、「美知思波」に短歌を発表。 1949年上京後、下丸子文化集団に参加、「詩集・下丸子」「石つぶて」を発行したが、1954年8月、21歳で病没する。 翌年『江島寛詩集』が出版された。 (『中富町誌』「イメージネーション」)	『鋼鉄の火花は散らないか』(井之川巨編・社会評論社、1975) 『江島寛詩集』(江島寛詩集刊行委員会、1955) 随筆「断片」詩「パンク」「エアプレク星座」創作「太極旗」(『峡南文芸第3号』山梨県立身延中学校文芸部、1947、p12、19、32、41) 「不幸な象徴(マチネ・ポエティック)に就て」(『峡南文芸 第4号』身延第一高等学校文芸部、1948、p13)	『中富町誌』(中富町誌編纂委員会、1971、p1033) 『身延わが青春』(身延高等学校、1982、p211、p218) 「イメージネーション」2号(山梨文芸協会、2004.6、p156～) 「現代思想」臨時増刊号(青土社、2007.12、p38、162、230、312) 『山梨日日新聞』(1975.5.3、6面“江島寛遺稿集を出版”)	2014/12/12	身延
エミヤ ヲユキ 江宮 隆之	男	1948   1948	増穂町	富士川町	『江宮隆之の文学世界』	文学	小説家。 本名：中村高志 1989年『経清記』が第13回歴史文学賞受賞。 1994年『白磁の人』が第8回中村星湖文学賞受賞。 (『山梨県人物・人材リスト2013』)	『経清記』(新人物往来社、1993) 『白磁の人』(河出書房新社、1994) 『風のささやき』(河出書房新社、2004) 『山本勘助とは何者か』(祥伝社、2006) 『二人の銀河鉄道 嘉内と賢治』(河出書房新社、2008) ほか	『江宮隆之の文学世界』(甲府市立図書館編 甲府市教育委員会、2007、顔写真あり) 『山梨県人物・人材情報リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p326～327)	2014/11/27	県立
オクボ マツヨ 大久保 松代	女	1898   1996	東八代郡 境川村	笛吹市	『東八メモリーズ』	自然科学 ・医学	医師 日本初の耳鼻咽喉科女医 (『東八メモリーズ』)		『東八メモリーズ』(東八代広域行政組合、2002、p77～86) 『大久保松代の野割り人生』(井上こみち著、PHP研究所、1993) 『山梨の20世紀』(山梨日日新聞社、2000、p25)	2012/8/20	石和
オオシマ マサタケ 大島 正健	男	1859   1938	神奈川県	神奈川県	『山梨百科事典』	社会科学	甲府中学(現甲府一高)6代校長。 文学博士の学位授与。 (『山梨百科事典』)	『クラーク先生とその弟子たち』(新地書房、1991)	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p139) 『郷土史にかがやく人々 集合編1』(青少年のための山梨県民会議、1974、p87～104)	2012/6/24	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
オムラ カスエ 大村 主計	男	1904   1980	牧丘町	山梨市	『山梨の作家 1』	文学	童謡詩人 1929年童謡『花かげ』発表(作詞) 1946年東京タイムス社設立(『山梨の作家1』) スポーツタイムズ社長(『山梨百科事典』)	『麦笛』(児童芸術社、1932)ほか	『山梨の作家 1』(山梨ふるさと文庫、1994、p143～) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p150)ほか	2012/8/21	塩山
オムラ サシ 大村 智	男	1935   1980	神山町	韮崎市	『21世紀山梨の100人』 『山梨県人物人材情報リスト2011』	自然科学・医学 芸術・スポーツ	化学者。 理学博士、薬学博士、北里研究所所長、名誉理事長、北里大学名誉教授。米国科学アカデミー会員、女子美術大学理事長。米国ヘキストルセル賞、2007年、自身の美術コレクションを展示した「韮崎大村美術館」を韮崎市に開館。 (『山梨県人物人材情報リスト2011』)	『微生物とその応用』(共立出版、1979) 『微生物薬品化学』(南江堂、1986) 『抗生物質研究の最先端』(東京化学同人、1987) 『私の芝白金三光町』(北里研究所、2000) 『ローデンドロンの咲く街』(教育広報社、1995) 『夕暮れ』(北里研究所、2005) 『植林』(北里生命科学研究所、2011)	『山梨県人物人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2011、p74) 『21世紀山梨の100人』(毎日新聞社甲府支局、山梨新報社、2002、p180) 『大村智』(馬場錬成著、中央公論社、2012)	2012/11/4	韮崎
オモリ ケイロウ 大森 慶次郎	男	1871   1962	南八代村	笛吹市	『山梨百科事典』	産業 社会科学	大森銀行創始者 (『山梨百科事典』『山梨県人物・人材情報リスト2004』) 貴族院議員 東西アジア史の権威 (『山梨百科事典』)		『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p151) 『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2004)	2012/8/20	石和
オモリ マサオ 大森 正男	男	1907   1994	忍野村	忍野村	『大森正男追想録』	社会科学 産業	経営者 (『大森正男追想録』) 忍野村名誉村民第2号 (『忍野物語』)		『大森正男追想録』(大森正男翁追想録編纂委員会、1995) 『広報 忍野』138号(忍野村、1992.8、p3) 『忍野物語』(忍野村役場、2001、p122)	2012/8/21	おしの

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
オオモリ ヨシノ 大森 義憲	男	1907   1982	忍野村	忍野村	『山梨百科事典』	社会科学	民俗学者、文人、忍野郵便局長 (『山梨百科事典』)	『甲州年中行事』(山梨民俗の会、1952) 『山村のおこなひ』(赤堤社、1991) 『大森義憲遺歌集』(短歌新聞社、1983) 『大森資料 1・2』(成城大学民俗学研究所、1978) 『日本の民俗』(第一法規出版、1974) 『南中部の民間信仰』(明玄書房、1973)	「広報 忍野」147号(忍野村、1993.5、p8) 『富士北麓と文人たち』(内藤成雄、ぎょうせい、1986、p342) 『山梨の文学』(山梨日日新聞社、2001、p287) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p152)	2012/8/21	おしの
オガサワラ カンザン 小笠原 環山	男	1925   2000	楯形町	南アルプス市	『山梨日日新聞』	芸術・スポーツ	書家・水墨画家 (『書画同源による水墨画描法集成』)	『小笠原環山書画集』(秀作社出版、1990) 『書画同源による水墨画描法集成』(秀作社出版、1992) 『環山書と画』(1995) 『秘境武陵源』(秀作社出版、1997)	「山梨日日新聞」 (1999.10.10、18面、2000.11.25、27面)	2012/8/21	楯形
オカダ コウヨウ 岡田 紅陽	男	1895   1972	新潟県	新潟県	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ	写真家 (『山梨百科事典』、『現代日本朝日人物事典』)	『富士こそわがいのち』(忍野村役場、1997) 『富士百影作品集第1～10輯』(審美書院、1932) 『岡田紅陽・田淵行男の世界』(田淵行男記念館、1997)	『富士こそわがいのち』 「広報 忍野」160～163号(忍野村、1994.6～9特集) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p155) 『現代日本朝日人物事典』(朝日新聞社、1990、p361)	2012/8/21	おしの
オカバヤシ ハルオ 岡林 春雄	男	1952   	高知県	高知県	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	文学 自然科学・医学	神戸市教育委員会心身障害児教育委託、藤戸病院心理相談員、山梨大学講師、助教授を経て、山梨大学教育人間科学部教授となる。 (『山梨県人物・人材情報リスト2013』)	「米国教育事情」(「山梨日日新聞」1996.2.12・15面、2.14・11面、2.15・13面) 『現代社会と人間 認知的社会臨床心理学』(北樹出版、1997) 『心理教育』(金子書房、1997) ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p201) 「山梨日日新聞」(1998.3.1、7面、顔写真あり)	2014/10/10	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
オカワ マサコ 小川 正子	女	1902   1943	東山梨郡 春日居村	笛吹市	『春日居町誌』 『山梨百科事典』 『山梨県人物・人 材情報リスト 2011』	自然科学 ・医学 文学	医師(ハンセン病救済)。 実体験から著された『小島の 春』はベストセラーとなり、映画 化され、評判となった。 (『山梨百科事典』『山梨県人 物・人材情報リスト2011』)	『小島の春』(長崎書店、1938) 『続小島の春』(『婦人公論』中央公 論新社、1940年4月号、p66～93)	『山梨百科事典』(山梨日日新 聞社、1989、p156) 『春日居町誌』(春日居町、 1988、p1354～1361) 『甲州人物風土記』(雨宮要七 著、昭和書院、1973、p236～ 244) 『小川正子の生涯』(神田甲陽 著、春日居町教育委員会、 2000) 『小川正子と小島の春』(清水威 著、長崎出版、1986) 『日本女性人名辞典』(日本図 書センター、1998、p230) 『女の一生』(瀬戸内晴美ほか 著、講談社、1981、p139～174) 『山梨県人物・人材情報リス ト2011』(日外アソシエーツ、2010、 p80) ほか	2012/8/20	春日居
オヤマ マサミ 奥山 正典	男	1916   1943	山梨市	山梨市	『続・わたしの文 学散歩』 『小さい自分史』	文学	元教員。 短歌誌「美知思波」運営委員会 委員長、山人会、山梨文化協会 会員。 (『続・わたしの文学散歩』『小 さい自分史』)	『峠路』(美知思波発行所、1956) 『わたしの文学散歩』(美知思波発 行所、1972) 『甲州の文学碑』(美知思波発行 所、1985) 『甲州の文学碑 続』(美知思波発 行所、1994) 『わたしの文学散歩 続』(美知思波 発行所、1995) 『小さい自分史』(2006) ほか		2009/1/22	山梨
オサノ ジュン 小佐野 淳	男	1959   1985	富士吉田 市	富士吉田市	『山梨県人物・人 材情報リス ト2004』	芸術・ス ポーツ	武術家、古武道指南所水月塾 塾長。 (『山梨県人物・人材情報リス ト2004』)	『富士北麓幕末偉人伝』(山梨日日 新聞社、1995) 『富士北麓の草相撲と力士たち』 (『富士北麓の草相撲と力士たち』 刊行委員会、2000) 『図説武術事典』(新紀元社、2003)	『山梨県人物・人材情報リス ト2004』(日外アソシエーツ、 2003、p85)	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
オサノ ツネオ 小佐野 常夫	男	1940   -	船津村	富士河口湖町	『五感観光奮闘記』	社会科学	1981年から河口湖町議を2期、以後旧河口湖町長を4期、富士河口湖町長を1期歴任。在職中は国交省の観光カリスマに選定されるなど町全体を観光の町として確立した。 (『広報富士河口湖』)	『五感観光奮闘記』(山梨ふるさと文庫、2002)	『山梨日日新聞』(2002.9.5、19面、2003.7.17、9面、12.1、16面、12.3、23面、12.8、16面) 『広報富士河口湖』(2008年12月号) 『21世紀-山梨の100人』(山梨新報社、2002年、p208)	2012/8/16	富士河口湖
オザワ コウミン 小澤 幸民	男	1850   1934	秋田村	北杜市	『秋田村誌』 『山梨百科事典』	文学 歴史・地理	「生読新聞」「峡中新報」編集長。 自由民権運動に参加。 俳人、俳号「如意庵眠石」。 (『山梨百科事典』)		『秋田村誌』(秋田村、1955、p203~205) 『長坂町誌(下)』(長坂町、1990、p678~679) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p161)	2013/1/30	ながさか
オザワ センペイ 小沢 善兵衛	男	1840   1904	綿塚	甲州市	『ぶどうの国文化館』	産業	葡萄酒醸造家。 明治初期のぶどう園育成に貢献、育種商として外国種の導入に力をいれた。慶応3年(明治元年とも)アメリカに渡り、ワイン原料としての栽培、醸造方法を学ぶ。 (『古書が伝えた甲州葡萄の歴史』)	『葡萄培養法摘要』(小沢善兵衛、1877) 『葡萄培養法』上・下(小沢善兵衛、1879) 『葡萄培養法続編』(小沢善兵衛、1880)	「山梨県ワイン百科」 <a href="http://www.pref.yamanashi.jp/wine/">http://www.pref.yamanashi.jp/wine/</a> (2012.8.21確認) 『ぶどうの国文化館』(上野晴朗1995、p48) 『ぶどう酒物語』(山梨日日新聞社、1978、p74) 『古書が伝えた甲州葡萄の歴史』(勝沼図書館、2007)	2012/8/21	勝沼
オタギリ ケンメイ 小田切 謙明	男	1846   1893	山梨郡西青沼村	甲府市	『山梨百科事典』 『郷土史にかがやく人々』 『山梨「人物」博物館』	社会科学	1872年、山梨郡第一区副戸長。 (『山梨「人物」博物館』) 1876年、貸付会社補融社設立。 1877年、「観風新聞」創刊。 1881年、山梨県会議員、山梨県初の自由党员。 (『山梨百科事典』)		『郷土史にかがやく人々 集合編1』(青少年のための山梨県民会議、1974、p355~369) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1992、p114~115)	2012/6/24	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
オツジ リコ 尾辻 紀子	女	1935 	神奈川県	神奈川県	『山梨日日新聞』 『山梨県人物・人材リスト2013』	文学	作家。 甲府第一高校卒業。 日本ペンクラブ、日本文藝家協会、日本児童文学者協会会員。 1989年、第20回埼玉文芸賞賞 準賞受賞。 (『山梨日日新聞』)	『幕末外国奉行 田辺太一』(新人物 往来社、2006) 『キャブラからこんにちは』(教育出 版センター、1988) 『近代看護への道 大関和の生涯』 (新人物往来社、1996) 『雲水街道をわたる』(講談社出版 サービスセンター、2001)	『山梨日日新聞』(2008.4.20、4 面、顔写真あり) 『幕末外国奉行 田辺太一』(奥 付) 『山梨県人物・人材リスト2013』 (日外アソシエーツ、2012、 p329)	2014/10/10	甲府
オトグロ ハクオウ 乙黒 麦童	男	1925 	玉穂町	中央市	『鍛始』 『玉穂町誌』	文学	1948年雲母入会、俳人「白露」 同人。 (『鍛始』)	『句集 鍛始』(有泉堂、1985) 『玉穂』(卯辰山文庫、1998)	『玉穂町誌』(玉穂町、1997、 p1299~1300、p1304)	2012/7/25	玉穂
オニマル トモヒコ 鬼丸 智彦 カウ マサヒコ (加藤 雅彦 から改名)	男	1947 	若草町	南アルプス市	『海山越えて』 『山梨の人と文化 6』	文学	1971年山梨県入庁、山梨県立 文学館副館長を最後に退職。 郷土を題材とした執筆活動を行 う。 『桑の村』で第9回やまなし文学 賞受賞、『富士川』で第7回坊 ちゃん文学賞受賞。 (『山梨の人と文化6』)	『幻の「重慶日報」』(山梨ふるさと文 庫、1995) 『鳴弦物語』(山梨ふるさと文庫、 1998) 『城将』(山梨日日新聞社、2005) 『桑の村』(山梨日日新聞社、2005) 『富士川』(山梨日日新聞社、2006) 『京都時習堂』(アーカイブス出版、 2008) 『猿楽を舞う如く』(ブイツーソリュ ーション、2009) 「三橋会所」(雑誌「imagination8号」 61~114) 「大地鳴動」(「imagination9号」p73 ~124)ほか	『海山越えて』(山梨日日新聞 社、1997、奥付) 『山梨の人と文化4』(山梨ふる さと文庫、2006、p40~59) 『山梨の人と文化6』(山梨ふる さと文庫、2008、p29、p31顔写 真あり)	2012/8/21	わかくさ

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
オノ キンロウ 小野 金六	男	1852   1923	韮崎町河 原部村	韮崎市	『山梨百科事典』 『韮崎市誌』	産業	富士製紙社長、衆議院議員を 務める。 (『韮崎市史』) 機械製造、鉄道事業(富士身延 鉄道創設)、石炭、電気等基幹産 業、銀行等に寄与。 (『山梨百科事典』)		『山梨県人物人材情報リスト 2009』(日外アソシエーツ、 2008、p79) 『山梨百科事典増補改訂版』(山 梨日日新聞社、1989、p170) 『韮崎市誌下巻』(韮崎市誌編纂 委員会、1979、p426) 『新編甲州財閥物語』(斎藤芳弘 著、山梨新報社、2000、p2、 p84) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸 図書、1992、p120) 『郷土史にかがやく人びと 集合 編Ⅲ』(青少年のための山梨県 民会議、1987、p87～101)	2012/8/9	韮崎
オノ テツ 小野 徹	男	1875   1971	鏡中条村	南アルプス市	『若草町誌』 『山梨百科事典』	自然科 学・医学	医師。 日本住血吸虫病(地方病)の撲 滅事業。保健衛生。 山梨県医師会会長を勤める。第 3回山日生活文化賞受賞。 (『山梨百科事典』)		『山梨百科事典』(山梨日日新 聞社、1972、p132) 『父・祖父を語る』(小野修著、小 野修発、1970、山梨県立図書館 蔵) 『若草町誌』(若草町誌編纂委 員会、若草町、1990、p601～ 602 『地方病とのたたかい』(地方病 撲滅協会、1977、p122、顔写真 あり)	2012/8/21	わかくさ
オビ コウセツ 小尾 香雪	女	1877   1957	宮川村	長野県	『青春村誌』	芸術・ス ポーツ	本名:にほ 明治生まれの女性南画家(『長 坂町誌』)		『青春村誌』(井出藤太郎、 1964、p362～364) 『長坂町誌(下)』(長坂長、 1990、p698)	2014/11/14	ながさか
オビ ジュウゾウ 小尾 十三	男	1909   1979	稲穂村	北杜市	『山梨県人物・人 材情報リスト 2013』	文学	小説家。 教職など多くの職種を歴任し、 昭和19年『登攀』で第19回芥川 賞を受賞。 (『山梨県人物・人材情報リスト 2013』)	『新世界』(学研、1965) 『雑巾先生』(満洲文藝春秋社、康 徳12年刊) 『ひとりっ子の父』(第三文明社、 1981)	『山梨県人物・人材リスト2013』 (日外アソシエーツ、2012、p329)	2014/9/17	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
オビ ホシヨウ 小尾 保彰	男	1877   1949	清春村柿 平	北杜市長坂町	『清春村誌』	文学 社会科学	歌人。 県会議員。 佐佐木信綱主宰「心の花」に投稿、交流。 (『長坂町誌』)	『天目山』(観光社、1935)	『清春村誌』(井出藤太郎、1964、p360~362) 『長坂町誌』(長坂町、1990、p672~674、p1037、p1039)	2013/1/30	ながさか
オマタ ナカトシ 小俣 長利	男	1938   	上野原町	上野原市	『山梨東部姓氏 温故録』	歴史・地 理	東京消防庁勤務 会社役員 (『山梨東部姓氏温故録』)	『山梨東部姓氏温故録』(1986) 『東寺学頭頼寶と小俣氏の研究』 (1997)	『山梨東部姓氏温故録』(小俣長利、1986、奥付)	2009/1/28	上野原
オマタ ヒコタロウ 小俣 彦太郎	男	1920   2007	八丈島	東京都	『山梨県人物・人 材情報リスト 2013』	歴史・地 理	登山ガイド。1936年強力となる。 1974年より吉田口案内人)組合 長。1994年73歳の時にカーター 元米国大統領夫妻のガイドを担当し、同年引退。引退までの富士山への登頂は800回以上に のぼる。 (『山梨県人物・人材情報リスト 2013』、『21世紀-山梨の100 人』)		『山梨県人物・人材情報リスト 2013』(日外アソシエーツ、 2012、p564) 『21世紀-山梨の100人』(毎日 新聞社甲府支局編、山梨新報 社、2002、p40~41) 『富士の強力-小俣彦太郎伝-』 (寺林峻著、東京新聞出版局、 1998)	2014/11/25	富士吉田
オマタ マサコ 小俣 雅子	女	1952   	都留市	都留市	『気分のいい日を 「ことば」がつく る』	文学	文化放送アナウンサーを経てフ リーに。ラジオ番組出演のかた わら執筆活動、話し方講座の講 師等をつとめる。2008年春より 東京学芸大学客員教授。 (『気分のいい日を「ことば」がつ くる』)	『下心いっぱいのおムレツ』(講談 社、1991) 『言葉ひとつで女があがる』(日東書 院、1994) 『ことばで美人になる話し方聞き方 講座:大人のマナー』(青春出版 社、2005) 『おまたまさこの満腹物語』(講談 社、2006) 『気分のいい日を「ことば」がつくる』 (東京書籍、2008) 『たった1分で愛される人の話し方 80のスイッチ』(集英社、2011) ほか	『気分のいい日を「ことば」がつく る』(著者紹介)	2012/8/9	都留